想定される水害

大阪市で想定されている水害は、河川氾濫、内水氾濫、高潮、津波の４種類です。

❶❷❸❹❺河川氾濫…河川水位が堤防より高くなったときや、堤防が壊れたときに河川の水が市街地などに流れ込む水害です。

❻高潮氾濫…… 台風や発達した低気圧が通過するとき、海水面（潮位）が大きく上昇する水害です。

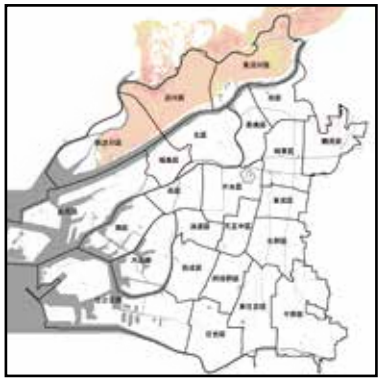
❼内水氾濫…… 市街地に降った雨が下水道などから排水することができずにあふれ、建物や土地・道路が水に浸かってしまう水害です。内水とは、下水道のポンプによる排水がなければ、降雨を河川へ排水できない地域の雨水のことです。

★津波…… （7 ページ参照）

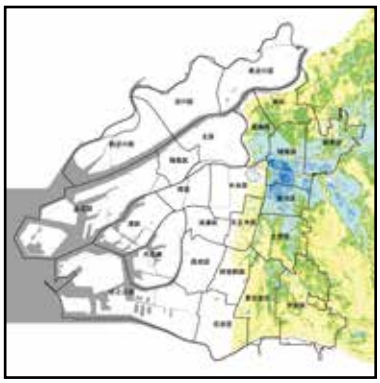
❶ 淀川が氾濫した場合

❷ 大和川・東除川・西除川・石川が氾濫した場合

❸ 神崎川・天竺川・高川・安威川が氾濫した場合

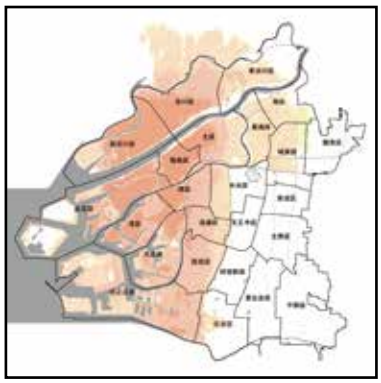


❹ 寝屋川・第二寝屋川・平野川・平野川分水路・古川が氾濫した場合

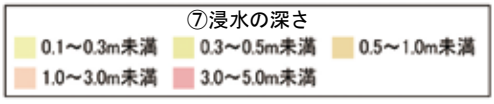


❺ 大川・堂島川・安治川・土佐堀川・木津川・尻無川が氾濫した場合

❻ 高潮が発生した場合



❼ 内水氾濫した場合



詳しくは、危機管理室ホームページ **https://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishitsu/page/0000299877.html/** をご覧ください。
「水害ハザードマップ」は、大阪市危機管理室（市役所５階）または区役所で配布しています。